

使用済み食用油の回収・燃料化

家庭や給食センターから出る使用済み食用油を回収し、ひまわりの種から搾油した油と一緒にバイオディーゼル燃料に精製しています。

利用によるCO₂削減の量は1年間で約105kgと少量ですが、皆さんから回収した使用済み食用油で公用車が走っています。



バイオディーゼル燃料使用車



使用済み食用油回収ボックス

使用済み食用油回収実績 (25年度)

使用済み食用油回収量
9,224kg

バイオディーゼル燃料使用実績 (25年度)

BDF (B5燃料) 使用量
409ℓ

使用済み食用油の回収にご協力ください

家庭から出る使用済み食用油は、庁舎、東・西・北公民館、まさき村、ダイキ EX 松前店に回収ボックスを設置しています。地球温暖化防止のためにも、ぜひ活用してください。

利用できる時間

- ・役場庁舎、東・西・北公民館
⇒ 8時30分～17時15分
(土・日曜日、祝日を除く)
- ・まさき村・ダイキ EX 松前店
⇒ 営業時間内

エコな松前町を目指して

平成25年度実績報告 地球にやさしい バイオマス推進事業

松前町は、えひめバイオマスプロジェクトのモデル町として、ひまわりを栽培し種から油を取って燃料などに活用するなど、バイオマス推進事業を進めています。

町ではこの事業を通して、できるだけCO₂を発生させない循環型社会の仕組みを作ること、そして、地球温暖化の防止と農地の保全を図り、美しい景観を守ることを目指しています。



バイオマスって？

バイオマスは、ひまわりなどの動植物から生まれた有機性資源です。循環利用が可能で二酸化炭素を増やすこともない地球に優しい資源で、近年注目を集めています。

せんてい枝から 土壌改良材ができるまで



回収



堆肥化



農地で利用



(有)あぐりのせんてい枝堆肥化施設

せんてい枝は堆肥化しましょう

松前校区は第2・4金曜日、北伊予・岡田校区は第2・4水曜日が、せんてい枝の回収日です。みんなで堆肥化に協力しましょう。

せんてい枝の堆肥化

家庭から出るせんてい枝や草を可燃ごみとして焼却せず、資源ごみとして分別収集。北川原の「有限会社あぐり」で土壌改良材に変換し、町内の農地で利用しています。

せんてい枝の収集実績

せんてい枝の収集量
1,098t

ひまわりの定植作業



花を咲かせたひまわり



ひまわりの収穫作業



ひまわりの搾油作業



ひまわり油を使った給食



燃料として活用

ひまわりの種収穫量・搾油量 (25年度)

地区	作付面積	収穫量	搾油量
中川原	約8反	1,760kg	144ℓ
東古泉			

ひまわりの栽培

町の花である「ひまわり」を栽培して、取れた種から油を採取する事業を行っています。事業は「NPOいよ環境センター＝中川原＝」と「東古泉地区」に委託。搾取後は、保育所の給食や文化祭でフライドポテトを揚げるなど、食用油として使用しています。

さらに、その使用済み油は、バイオディーゼル燃料(BDF)に精製し、公用車などの軽油代替燃料として利用しています。